

＜広報の学校＞

『実践広報（PR計画立案と電話取材対応）研修』のご案内

PRプラン策定スキルを少人数（20名）、演習方式で修得

— 5月25日（木） —

広報の学校

（共同PR株式会社）

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

企業広報は双方向のコミュニケーションによって、自社の経営戦略、経営理念の浸透を通して、ステークホルダーとのエンゲージメントを築く、コーポレートブランド構築に不可欠な活動として、その重要性を一層増しています。

しかし、広報活動の最重要ターゲットであるメディアは、その利用度、重要度ともに従来のマスメディアから急激にネット（ネットニュース、ソーシャルメディア）にシフトしています。

コミュニケーションモデルがこのように明らかに変化する中、広報ターゲットは従来のマス（大衆）から、興味・関心テーマ毎の小集団（コミュニティ）へ、手法も従来のパブリシティ中心からコンテンツファーストでソーシャルメディアを介して直接つながるオウンド・メディア重視の方向に、広報戦略は、知らせる広報から共感・対話重視の広報へと発想の転換が迫られています。

当然、広報計画もマスメディア中心のプレス発表プランから脱却し、分散・小集団化するコミュニティ毎に、キーメッセージ、広報手法、タッチポイント、タイミングをきめ細かく事前に設定した戦略的な広報計画が成否を分ける時代になりました。

しかし、広報計画立案に必要な実践知識、スキルを修得するのは自社の経験に頼るしかないのが現実です。

本研修では、具体的な広報テーマを設定し、計画立案に必要な基礎情報を基に、演習（ワークショップ）形式で実際に計画を立案することで、実務に役立つ専門知識とスキルを実体験を通して身につける研修です。広報計画立案能力をワークショップでの参加者間の相互作用、気づき、経験値の伝播で効率的に身につけることができます。

さらに本研修では、立案した広報計画を題材に、メディアから入った電話取材に対応する電話取材シミュレーションを実施、メディア対応力向上トレーニングも合わせて行ないます。

本トレーニングは企業・団体の広報担当者、責任者を対象にした広報計画立案と電話対応スキルの実践的なノウハウを修得する専門研修講座です。

広報実務教育の一環としてご参加いただけますようご案内申し上げます。

敬具

広報の学校

『実践広報(PR計画立案と電話取材対応)研修』実施要項

■対象者：広報担当者・責任者

■本研修の特色

- ①具体的でリアリティのあるテーマを設定した実践的広報計画立案トレーニング
- ②ワークショップ(演習)形式で実務に役立つ専門知識と計画立案のプロセス、手順を学ぶプログラム
- ③電話対応シミュレーション実施によるメディア対応力強化
- ④広報計画立案に必要な実務知識、スキルの修得

- 日時 2017年5月25日(木) 午前10時～午後6時
- 研修概要 詳細は次頁の「カリキュラム」をご覧ください。
- 講師 篠崎 良一 PR 総研所長、広報の学校 学校長(共同ピーアール株式会社)
- 会場 『広報の学校』銀座教室
東京都中央区銀座 7-2-22 同和ビル 3F
- 定員 20名
- 受講料 4万円
(消費税、テキスト図書『メディアトレーニング入門』(アニモ出版)、レジュメ・資料、昼食代 含む)
※当日は昼食にお弁当をご用意いたします。
- 申し込み 受講申込書にご記入の上、FAXでお送り下さい。
- FAX送付先 03-3574-1005 『実践広報(PR計画立案と電話取材対応)研修』係
- 締め切り 5月24日(水) ※お申し込み順、定員になり次第締め切りとさせていただきます。
- 受講料支払方法 下記の口座にお振込み下さい。
三菱東京UFJ銀行 銀座通支店 共同ピーアール株式会社
普通口座 0656224

※請求書が必要な方は申込書にご記入ください。

※当日、現金でのお支払も可能です。(領収書を発行いたします)

※受講料の払い戻しは応じかねますのでご了承ください。

※お申し込みされたご本人が参加できない場合の代理参加は可能です。

※参加者が少数の場合、実施しないこともございます。(受講料は返金いたします)

共同PR株式会社 『広報の学校』 篠崎、大八木

TEL: 03-3571-5179

FAX: 03-3574-1005

E-mail: kohonogakkou@kyodo-pr.co.jp

<https://www.kyodo-pr.co.jp/school/>

実践広報(PR計画立案と電話取材対応)研修 カリキュラム

AM 10:00~PM 6:00

時 間	プログラム	内 容
10:00~11:15	講 義 「PR計画立案のポイントと 電話取材対応の留意点」	情報流通のパラダイムシフト(コミュニケーションモデルの変化)／PR計画立案プロセス(目標<指標>設定と課題分析)／ニュース価値分析／ターゲット(ペルソナ)／ターゲットメディア／キーメッセージ設定／広報戦略(コンセプト)／広報手法／メディア発表計画(具体案)／Q&A(作成ポイント)／コンテンツ開発／オプション企画(イベント他)／広報ツール／電話対応の注意
11:15~12:00	→ 個人ワーク 演 習 1	各個人で以下事項を検討(個人の解答を解答用紙に記入) <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ニュース価値評価／ターゲット／ターゲットメディア／キーメッセージ／ 広報コンセプト／広報手法／プレス発表具体案／スケジュール／ プレス発表以外のオプション企画(コンテンツ案)／Q&A作成 </div>
12:00~13:00	昼 食	
13:00~13:45	演 習 1 (継続)	
13:45~14:00	チーム編成と役割分担	
14:00~16:00	→ グループワーク (ワークショップ) 演 習 2	グループで討議して以下事項を決定(グループ解答用紙に記入) <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ニュース価値評価／ターゲット／ターゲットメディア／キーメッセージ／ 広報コンセプト／広報手法／プレス発表具体案／スケジュール／ プレス発表以外のオプション企画(コンテンツ案)／Q&A作成 </div>
16:00~17:00	電話対応シミュレーション TAKE 1 16:00~16:10 レビュー 16:10~16:30 TAKE 2 16:30~16:40 レビュー 16:40~17:00	電話対応シミュレーション (2チームより各1名が電話対応)
17:00~18:00	各チームから報告(プレゼンテーション) 講師 講評(レビュー)	

講師 篠崎 良一 PR 総研所長、広報の学校 学校長(共同ピーアール株式会社)

早稲田大学第一文学部社会学専攻卒。出版社(日本実業出版社、ローリングストーンジャパン)を経て、共同PR(株)入社、取締役、常務取締役、取締役副社長を経て現職。

企業・団体の広報・危機管理コンサルティング、広報・危機管理研修担当。

2003年5月『広報の学校』を開校。2013年1月『PR総研』を設立。

企業・団体の総合広報コンサルティング、TOP 広報コンサルティング、広報戦略策定、広報活動調査、広報部創設・育成指導、メディアトレーニングを担当。

危機管理では欠陥商品、リコール、企業不祥事、訴訟問題、企業機密・個人情報漏洩、内部告発、差別・人権問題等、数多くの危機管理実務、クライシスコミュニケーションのコンサルティングを実施。(クライシス)メディアトレーニング、マニュアル制作、危機管理調査も担当。企業、行政、各種団体の講演、セミナー、研修講師を数多く実施。

著書に『入門メディアトレーニング』(アニモ出版)、『実戦企業広報マニュアル』<韓国版が2004年に刊行>、『会社を守る!もしものときのメディア対応策』(共にインデックス・コミュニケーションズ)、『広報・PR概論』(共著、同友館)、『広報・PR実務』(監修、同友館)、『パブリックコミュニケーションの世界』(共著、北樹出版)他がある。

日本広報学会、日本PR協会、日本コーポレートガバナンスネットワーク、各会員。(社)日本PR協会認定資格『PRプランナー』試験委員。

「実践広報(PR計画立案と電話取材対応)研修」係

FAX. 03-3574-1005

※キャンセルは前日までに必ずご連絡ください。

広報の学校『実践広報(PR計画立案と電話取材対応)研修』申込書

日 時：2017年 5月25日(木) 午前10時～午後6時

会 場：『広報の学校』銀座教室 (共同PR・研修室)

東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル3階

☎03-3571-5179

申込日：2017年 月 日

御社名		部 署 役職名	
御名前		電 話	
御住所	〒	FAX	
		e-mail	
請求書	要 () 不要 ()		
※請求書 宛 先	※宛先が上記と異なる場合のみ、ご記入ください。		
昼食(お弁当)	要 () 不要 () ※ご不要の場合でも受講料は同じです		
≪備考欄≫			

■お申し込みはFAXでお願い致します。

FAX:03-3574-1005 広報の学校『実践(PR広報計画立案と電話取材対応)研修』係

■「受講証」を参加者宛にご送付いたします。

■お申し込みされたご本人が参加できない場合の代理参加は可能です。

■受講料の払い戻しは応じかねますのでご了承ください。